

かざま うら

議会だより

春はもうすぐ!



No. 77

平成27年4月8日発行

■発行:青森県風間浦村議会
■編集:議会広報編集委員会
〒039-4502 青森県下北郡
風間浦村大字易国間字大川目28-5
TEL 0175-35-2115(FAX兼用)

- 2 ■ 平成 27 年度予算可決
- 5 ■ 審議内容・定例会のあらまし
- 7 ■ 議会運営委員会報告
- 7 ■ 常任・特別委員会報告
 - 総務常任委員会
 - 大間原子力発電所対策特別委員会
 - 予算審査特別委員会
- 12 ■ 一般質問
- 13 ■ 永年在職議員表彰
- 14 ■ ちょっと一言・編集後記

平成27年度 村の予算を 可決

賛成：5 反対1

平成27年第1回定例会は、3月2日から3月6日までの5日間の会期で開催され、平成27年度一般会計・特別会計の各当初予算が可決されました。

一般会計予算の総額は、歳入歳出それぞれ**33億7,338万9千円**となり、平成26年度当初予算と比較して、**10.7%の増額**となりました。

予算編成の状況は

平成27年度当初予算は、風間浦小学校建設事業、再生可能エネルギー導入事業の大規模事業が重なり、普通建設事業費がピークを迎えることとなりますが、国・県からの負担金及び補助金、交付税算入のある過疎対策事業債など有利な財源を活用することで、村の財政負担を最小限に抑えることとしております。

ほかに、「安心なまちづくり」では、コミュニティバス運行委託事業、防災対策としての広域避難路村道古野・大川目線新設測量調査事業など、「村民の健康づくり」では、インフルエンザ等予防接種及び健康診査の無料化など、「子育て支援」では、各小学校における放課後子ども教室事業の実施など、「観光振興」では、ゆかい村どんぶりまつり事業、鮎鱈ブランド化戦略事業への補助などが計上されています。

また、平成27年度は、風間浦小学校開校に向けた諸準備や易国間・蛇浦地区簡易水道施設整備事業における基本設計への取り組み等課題が山積みしており、地方創生に関連する各種施策の展開が必要となっていきます。

厳しい財政状況が続くことが想定される中、様々な視点から、住民サービスの維持向上や将来に向けた取り組みに繋がるような予算編成を行ったと報告されました。

平成21年度より診療所不良債務解消に努めてきておりますが、平成27年度で不良債務を解消する計画であります。

簡易水道特別会計予算においては、易国間・蛇浦簡易水道施設改修計画関連予算が計上されております。

平成27年度予算を賛成多数で可決

(裁決は、議長を除く出席者の過半数により決します。)

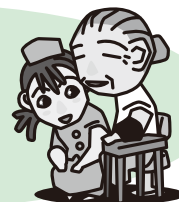
○一般会計予算

3,373,389 千円
(前年度) 3,046,840 千円
(増減) 326,549 千円



○国民健康保険特別会計予算

396,977 千円
(前年度) 342,105 千円
(増減) 54,872 千円



○簡易水道特別会計予算

112,070 千円
(前年度) 119,920 千円
(増減) △7,850 千円



○介護保険特別会計予算

324,765 千円
(前年度) 335,927 千円
(増減) △11,162 千円



○後期高齢者医療特別会計予算

23,092 千円
(前年度) 23,928 千円
(増減) △836 千円



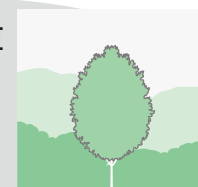
○下風呂財産区一般会計予算

13,482 千円
(前年度) 13,539 千円
(増減) △57 千円



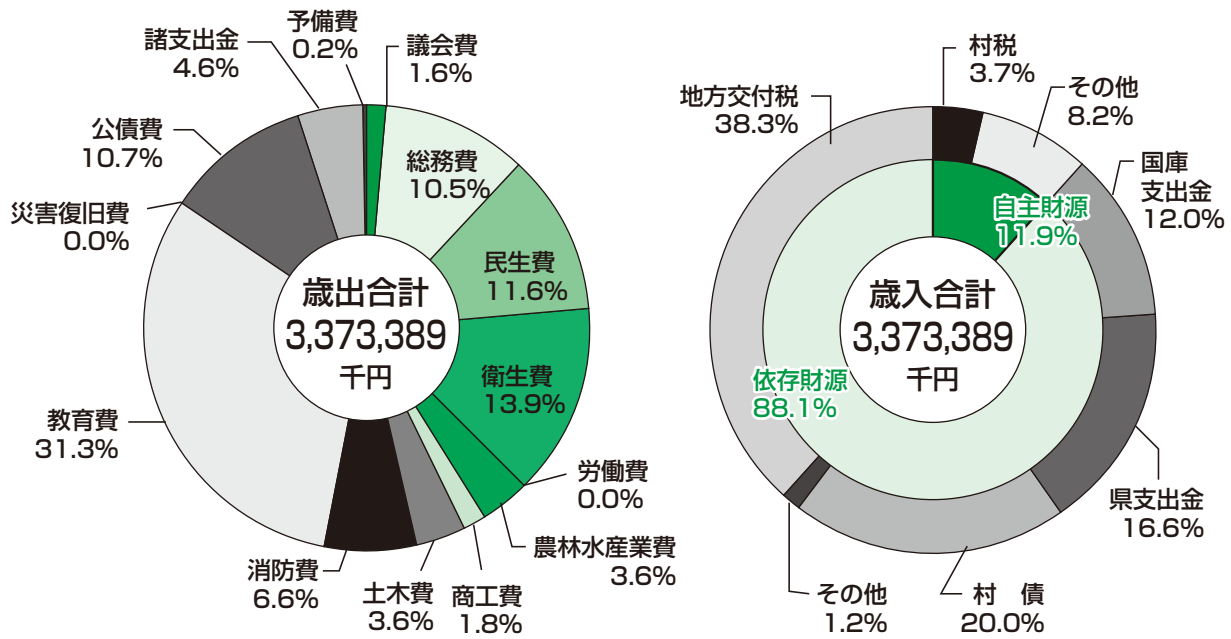
○易国間財産区一般会計予算

1,374 千円
(前年度) 1,550 千円
(増減) △176 千円



平成27年度予算

平成27年度一般会計歳入歳出予算構成図表



【主な歳入の用語解説】

- ☞ 村 税・・・住民や村にある会社が納めるお金です。村が自由に使えるお金で、日常生活に密接に結びついた公共サービスなどに使われます。
- ☞ 国庫支出金・・・国が村に対して、特定の事業を促進する目的で使い道を指定して交付するお金です。国庫負担金・国庫補助金・国庫委託金に分けられます。
- ☞ 県支出金・・・国庫支出金と同じに使い道を指定して県から交付されるお金です。県負担金・県補助金・県委託金に分けられます。
- ☞ 村 債・・・多額の費用が必要な事業の財源に充てるための借金です。
- ☞ 地方交付税・・・全国の市町村の規模に応じ、国税から所得税・酒税・法人税・消費税・たばこ税の一定割合をいったん国で貯めて、各市町村に交付するものです。

【主な歳入の用語解説】

- ☞ 総務費・・・まちづくりの各種計画や財産管理
(役場の維持管理、広報発行、情報システム管理、テレビ共同受信施設管理、交通安全、選挙、同志社大学との交流事業等)
- ☞ 民生費・・・児童、お年寄り、障害者などの福祉対策
(医療費助成、障害者支援、生活保護、高齢者支援、介護サービス、保育所対策、子育て支援等)
- ☞ 衛生費・・・病気の予防対策、ごみの処理や環境対策
(保健対策、医療対策、ごみ処理対策、母子保健事業、し尿処理対策、病院対策、各種予防接種事業等)
- ☞ 農林水産業費・・・農業、林業、水産業振興
(農林道の維持整備、土地改良対策、中山間事業、水産業対策事業、ニホンザル被害対策事業等)
- ☞ 商工費・・・商工業や観光振興
(商工業振興対策、観光推進事業、桑畑温泉管理運営)
- ☞ 土木費・・・街づくり、道路、河川整備
(村道維持改良、街路灯、村営住宅対策、合併浄化槽、除雪対策等)
- ☞ 消防費・・・火災の予防、消火、救助
(下北地域広域行政事務組合、消防・水防、救急搬送)
- ☞ 教育費・・・義務教育、生涯学習、文化・スポーツ振興
(学校施設の整備管理、文化財保護、スポーツ振興、同志社中交流事業)
- ☞ 公債費・・・事業の財源に充てるために借り入れた「村債」を返済するための費用

目的別歳出予算の主な内容（前年度予算との比較）

（単位：千円）

科 目	予 算 額 (前年度)	前年度予算との比較
1. 議 会 費	55,326 (45,197)	人件費等の増により 10,129 千円 の増額
2. 総 務 費	352,181 (355,115)	人件費及び退職手当組合特別負担金等の減により 2,934 千円の減額
3. 民 生 費	392,600 (389,260)	障害者基本計画等策定業務委託料の減、老人施設措置 費の増等により 3,340 千円 の増額、風間浦保育所は、 平成 26 年度と同額で指定管理協定
4. 衛 生 費	470,075 (432,783)	再生可能エネルギー導入事業等により 37,292 千円 の増額
5. 労 働 費	2 (2)	対前年度同額
6. 農林水産業費	120,597 (125,927)	易国間漁港整備事業負担金の増、小規模治山工事請 負費等減により、 5,330 千円 の減額
7. 商 工 費	62,322 (64,433)	下北観光協議会負担金等の減により 2,111 千円 の 減額
8. 土 木 費	122,314 (167,154)	広域避難路調査設計事業の増、寺ノ上団地建築工事 請負費等の減により 44,840 千円 の減額
9. 消 防 費	223,181 (216,585)	下北地域広域行政事務組合負担金等の増により、 6,596 千円 の増額
10. 教 育 費	1,054,513 (732,162)	風間浦小学校新築工事費請負費等の増により 322,351 千円 の増額
11. 災 害 復 旧 費	4 (4)	対前年度同額
12. 公 債 費	359,711 (390,253)	簡保資金等の減により 30,542 千円 の減額
13. 諸 支 出 金	153,439 (120,807)	地域活性化基金積立金の増により 32,632 千円 の増 額
14. 予 備 費	7,124 (7,158)	34 千円の減で 7,124 千円 を計上
歳 出 合 計	3,373,389 (3,046,840)	326,549 千円 の増額

平成
27
年度
予算

人事案 3 件・専決処分 1 件・条例案 13 件・損害賠償の和解案 4 件・補正予算案 5 件



嶋 島 議 長



飯 田 村 長



(出席 6 : 欠席 1)

人事案

全会一致同意

☆固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を
求める

内容・3月31日任期満了の木下功氏の再任

☆固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を
求める

内容・3月31日任期満了の高橋美保子氏の再任

☆固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を
求める

内容・3月31日任期満了の八谷宏氏の再任

料月額等の改正

☆議会議員の報酬、費用弁償に関する条例の一部を
改正する条例

☆風間浦村特別職の職員で非常勤のもの報酬及び
費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

☆風間浦村実費弁償条例の一部を改正する条例

内容・当該3件の条例改正については、日当等
の改正

☆風間浦村行政手続条例の一部を改正する条例

内容・住民の権利利益の保護の充実のための手
続きの整備

☆風間浦村水産業振興基金条例の一部を改正する条例

内容・漁業協同組合の水産業振興対策事業及び
経営強化対策事業の推進に資する財源措
置として、当該基金の持分に係る定額運
用分及びその他の改正

☆風間浦村税条例の一部を改正する条例

内容・行政手続法の一部改正に伴い、引用して
いる部分の条文整備

☆保育の実施に関する条例を廃止する条例

内容・児童福祉法の改正に伴い、本条例を廃止

☆風間浦村営住宅管理条例の一部を改正する条例

内容・公営住宅法施行令の一部改正及び寺ノ上
団地新設共用開始に伴う家賃の改正

☆風間浦村介護保険条例の一部を改正する条例

内容・介護保険施行令の一部改正に伴い、保険
料段階を細分化し、介護保険料の改正等
☆青森県市町村職員退職手当組合を組織する地方公
共団体数の減少及び青森県市町村職員退職手当組
合規約の変更

3月定例議会

条例案

全会一致可決

☆風間浦村保育所条例

内容・子ども・子育て支援法施行に伴い、保育
の量、入所手続き等の変更

☆職員勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改
正する条例

内容・労働基準法を踏まえ、時間外勤務手当の
一部の支給に代わる時間外勤務代休時間
の新設

☆職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

内容・青森県人事委員会勧告に準じ、職員の給

損害賠償の和解案

全会一致可決

- ☆スクールバス破損事故に係る損害賠償の和解
- ☆消防設備破損事故に係る損害賠償の和解
- ☆大湯浴室破損事故に係る損害賠償の和解
- ☆旧下風呂保育所施設破損事故に係る損害賠償の和解

補正予算案

全会一致可決

☆平成26年度一般会計補正予算

内容・1億5871万7千円の減額

歳入の主なるもの

- ・ 地方交付税 102万9千円の追加
- ・ 分担金及び負担金 105万4千円の追加
- ・ 国庫支出金 4522万8千円の減額
- ・ 県支出金 355万2千円の減額
- ・ 村債 1億800万円の減額

歳出の主なるもの

- ・ 地域公共交通確保維持改善事業費補助金 121万8千円の追加
- ・ 社会保障・番号制度システム整備改修業務委託料 315万2千円の減額
- ・ 簡易水道特別会計繰出金 630万円の減額
- ・ 風間浦小学校新築工事請負費 1億1980万円の減額
- ・ 多目的グラウンド整備工事請負費 702万円の減額
- ・ 過疎地域自立促進特別基金積立金 1600万円の減額

☆平成26年度国民健康保険特別会計補正予算

内容・93万円の減額

歳入の主なるもの

- ・ 国庫支出金 93万1千円の減額
- ・ 予備費 114万3千円の減額

☆平成26年度簡易水道特別会計補正予算

内容・620万円の減額

歳入の主なるもの

- ・ 繰入金 630万円の減額

歳出の主なるもの

- ・ 変更許可申請書作成委託料 680万円の減額
- ・ 蛇浦送水管移設工事請負費 250万円の減額
- ・ 易国間浄水場滅菌室改修工事請負費 212万8千円の計上

☆平成26年度介護保険特別会計補正予算

内容・174万9千円の追加

歳入の主なるもの

- ・ 国庫支出金 174万9千円の追加

歳出の主なるもの

- ・ 介護保険システム制度改正対応業務委託料 350万円の計上
- ・ 居宅介護サービス給付費 200万円の減額
- ・ 介護予防サービス給付費 150万円の追加

☆平成26年度後期高齢者医療特別会計補正予算

内容・51万6千円の減額

歳入の主なるもの

- ・ 繰入金 98万9千円の減額

歳出の主なるもの

・ 広域連合納付金 51万6千円の減額

平成27年 第1回臨時会

平成27年第1回臨時会を、3月17日に1日限りの会期で開催しました。
(出席6・欠席1)

条例案

全会一致可決

☆風間浦村国民健康保険条例の一部を改正する条例

内容・課税限度額の改正。

契約変更

全会一致可決

☆風小第1号風間浦小学校校舎及び屋内運動場建設工事請負契約の一部変更

内容・平成27年度施工予定の外構工事を前倒しで、平成26年度本体工事に組み入れて実施するための契約変更を締結する。

契約変更

賛成多数可決

☆第1号多目的グラウンド整備工事請負契約の一部変更

内容・平成27年度外構工事で見込んでいた走り幅跳び設置工の前倒し及び樹木伐採と暗渠排水設置工を追加し、工期を平成27年6月30日までに変更するための契約変更を締結する。

賛成5 反対1 賛成多数

不納欠損

全会一致可決

☆風間浦村水道使用料の不納欠損に係る請求権の権利放棄

内容・昭和54年から積み重ねられてきた水道使用料の滞納分のうち今回は、昭和54年度から平成10年度までの分を不納欠損するために請求権の権利放棄を行う。

補正予算案

全会一致可決

☆平成26年度一般会計補正予算

内容・3449万4千円の追加

「まち・ひと・しごと創生」関係経費の計上

歳入の主なるもの

- ・国庫支出金 3314万4千円の追加
- ・県支出金 55万円の追加

歳出の主なるもの

- ・コミュニティバス運行業務委託料 800万8千円の計上
- ・地方人口ビジョン策定支援業務委託料 486万円の計上
- ・地方版総合戦略策定支援業務委託料 432万円の計上
- ・ゆかい村魅力発信事業補助金 300万円の計上
- ・消費喚起プレミアム商品券発行事業補助金 715万6千円の計上

議会運営

〔2月5日開催〕

(出席4・欠席1)

平成26年3月定例会の運営に関する事項について審議しました。

☆定例会は

3月2日より6日までの5日間とすることになりました。

招集告示日は2月19日、一般質問通告期限は2月23日とします。

会議日程は、開会初日の2日は、会期の決定、施策要旨並びに提案理由の説明、特別委員会の設置、常任委員会及び特別委員会の委員長報告、一般質問までとし、3日から5日まで休会、6日に議案等の審議を行うこととします。



能登 勝彦
副委員長

☆新年度予算審議については

予算審査特別委員会を設置し、3月3日から5日までの3日間は、本会議を休会とし、予算審査特別委員会を開催することとしました。

☆人事案件の提案がある場合としての表決方法は

無記名投票で行います。

☆諮問は
受理した陳情はありません。

総務常任



金森 一規
委員長



総務常任委員会の様子

〔1月19日開催〕

(出席5…欠席3)

総務課から

○風間浦村患者送迎バスのコミュニティバス化について

○「まち・ひと・しごと創生」に関することについて

問 委員

・まち・ひと・しごと創生は、各自自治体の知恵



4月から共用開始される寺ノ上団地

答 行政側から

・大学の教授等に学識的な部分、専門的な部分をチェックしてもらい、改善を図りながら進めたい。

産業建設課から

○易国間浄水場整備計画について

問 委員

・3年計画の中で、問題が起きることはないのか。

答 行政側から

・仮設で取り付けをしている急速濾過機により、水の供給をどぎらすことのないように進めたい。



仮設の急速濾過機（易国間浄水場）

○風間浦村水産業振興基金の取扱いについて

問 委員

・事業計画等も提示されず議論できないのではないか。

答 行政側から

・漁協の運用計画の内容について協議中である。

教育委員会から

○多目的グラウンド整備工事における樹木伐採について

問 委員

・伐採は何を基準に400万円と算定したのか。

・改修工事は、当初予定した予算ではなかったのか。

答 教育委員会から

・白樺の伐採・伐根で2



伐採予定の白樺視察

00万円、走り幅跳びの走路の整備と合計で400万円であり、今行うことが経費的に相当圧縮できることから追加となった。

〔2月13日開催〕

(出席7…欠席1)

※風間浦小学校建設現場及び多目的グラウンド整備工事現場の樹木を視察。

教育委員会から

○風間浦小学校建設工事の進捗状況について
○多目的グラウンド整備工事の進捗状況について

○財源調整について

問 委員

・樹木の伐採、太陽光発電の説明が今までと違うのではないか。

答 教育委員会から

・伐採については、再度庁内で協議する。太陽光発電は、再生エネルギー事業である。

総務課から

○下風呂分遣所廃止については、消防機能強化に向け予定どおり行う。
○「まち・ひと・しごと創生」に関することについて



風間浦小学校工事現場

問 委員

・プレミアム商品券について質問がありました。

答 行政側から

・商品券は、商工会が窓口になって行う。

村民生活課から

○第6期介護保険計画について

介護保険料は、前期と同額の5950円

問 委員

・指定管理料について質問がありました。

答 行政側から

・管理料の会計処理は、後日確認する。

産業建設課から

○平成26年度村建設工事の進捗状況について
○水道使用料の不納欠損処理について

問 委員

・水道料の滞納について、平等の意味からも、給水停止等滞納のない仕組みをつくってほしい。

税務国保課から

○村税不納欠損処分について

問 委員

・今後このようなことのないよう厳格に対処してもらいたい。



大発問 原

〔2月26日開催〕

(出席7..欠席1)

電源開発株式会社から

○大間原子力発電所建設計画 平成27年度工事の概要について

○新規制基準適合性審査の対応状況等について

問 委員

・周辺工事の前倒しの規模はどの程度なのか。

答 会社側から

・金額面では示せないが、人数的には現在の350名程度と同じような規模である。

○その他

問 委員
・安全性については議論



平井 賢一 委員長

されているが、安心については議論されていない。

・村内への恒久的な住宅建設計画について
・大間町の最終処分研究施設視察について

答 会社側から

・安心については、国から安全のお墨付きを頂いた後に伝えていきたい。

・社宅については、村の事務局と協議しているところである。

・大間町の視察について、会社としては直接関知していない。

行政側から
○大間原発三ヶ町村協議会幹事会報告について

予算 審査



菊池 隆年
委員長

予算審査特別委員会を設置し、3月3日から5日の三日間審議を行いました。
(出席7・欠席1)

☆平成27年度予算の審査結果 賛成多数により原案のとおり 可決

- 一般会計予算 賛成4…反対2
- 各特別会計予算 賛成5…反対1

総括質疑

水産業振興基金を組み入れない中で
の財政状況の判断を要望する。

問 将来的に危機感を持って財政問題
に取り組んで頂きたい。

答 財政的には、非常に厳しい状態が
続くので、国の動向等を注視し、
施設の在り方等も含め検討してい
く。



桑畑温泉湯ん湯ん♪

委員からの質疑

委員から

基金の状況において、村として使うことので
きない水産業振興基金も組み入れての計算と
なっているが、財政レポート等もこれを除い
ての試算をするべきでないのか。



行政側から

もう一度精査する必要がある。
A

ふるさと納税に関し、ホームページのわかり
やすいPRや、同志社大学との交流事業を活
用したPR、ふるさと納税の活用等工夫が必
要でないか。



再度工夫していく。
A

納税組合の報償費のあり方について



納税組合への報償費については、今年度より
税と料を切り離して処理すること、収納体制
については、滞納整理機構を活用しつつ、庁
内全体で公平感を持って取り組んでいく。

委員から

行政側から

老人無料入浴事業に関して、小学生も無料化にできないものか。

Q

相乗効果等を検証しながら検討課題とする。

A

風間浦保育所の指定管理料について、協定はまだ4年あるので資料説明するべきでないか。

Q

26年度決算書がでた時点で、十分チェックし報告する。

A

再生可能エネルギー導入事業において、太陽光発電の蓄電設備能力は、また風力発電の選択肢はなかったのか。

Q

風力発電では、経費が高騰し村内4ヶ所への設置ができない。

A

二ホンザル被害対策の状況について。

Q

モンキードックが亡くなったので、27年度は追い上げ隊を増員する。

A

森林整備事業補助金について、団体への委託ではなく民間が行う場合は活用できないのか。

Q

個人で行う場合、手続き上非常に煩雑になるので相談して頂きたい。

A

桑畑温泉の抜本的な改革が必要でないか。

Q

判断するには、一年は有すると思われるので、その時に方向性を考える。

A

街路灯の設置等について

Q

防災上の問題もあるので、関係課含めて協議する。

A

広域避難路事業の立木補償費の積算方法について

Q

積算は、県を参考にしている。

A

風間浦小学校備品購入費について、前の説明と金額が変わっているが、その内容は。

Q

9月発注予定であるが、今後更に精査し、詳細が決まり次第報告する。

A

この他に、委員から次のような意見がありました。

- ・下北ジオパーク構想の周知、自主防災組織補助金の取扱いについて。
- ・健康診査事業の継続と、献血事業の啓蒙活動の強化。
- ・水産業の次世代育成の必要性。
- ・小学校建設関係について、より住民目線での説明が必要。

また、行政から下風呂分遣所の廃止は、予定どおり4月実施するとの報告でした。

村政を問う！ 一般質問

◎一般質問とは、定例会（臨時会は除く。）において、議員が、あらかじめ村長に通告して、村の施策の状況や方針について、報告・説明を求めたり質問することです。

当村議会においての一質問者の持ち時間は、質問答弁を含め1時間に制限されています。

なお、本議会だよりでは、誌面の都合上、質問の主旨及び最初の答弁のみを掲載しております。

① 風間浦村財政運営計画について ② 「ひと・まち・つばと」創生について



金森一規 議員

風間浦村財政運営計画について

問

今後の財政シミュレーションはどうなるのか。小学校建設後の返済は、何年間でどの位なのか。また、新たに水道施設の改修が必要となるが、どのような財源計画をするのか。

答 村長

村の歳入の約半分を占める地方交付税の算出において、地方創生に関連する項目の積算根拠が具体的に示されておらず、

「まち・ひと・つばと」創生について

問

村での計画は、協議中とのことだが、雇用創出・定住対策・子ども子育て対策等があるが、具体的なものはあるのか。

答 村長

「まち・ひと・つばと」創生関連では、平成26年度地域活性化。地域住民生活等緊急支援交付金が国から示され、本村においては、地域消費喚起型交付金及び生活支援型交付金770万6千円、地域創生先行型交付金2543万8千円が限度額として交付されることとなった。村としては、地域消費喚起型交付金及び生活支

援型交付金で、プレミアム率20%の商品券発行事業を実施する。

また、地域住民生活等緊急支援による低所得者世帯等に2000円分の商品券を交付する。

地域創生先行型交付金では、村の人口ビジョン・総合戦略の策定をはじめ、中学校3年生までの医療費無料化事業、ふるさと探訪ほのぼの事業等を計画している。

まちづくり委員会については、様々なテーマを決めながら会議を開催し、各委員のご意見・アイデアを取り上げ、村の政策等へ活かしながら、まち・ひと・しごと創生総合戦略に盛り込まれた「政策5原則」の趣旨を踏まえ、人口ビジョン・総合戦略策定に向けて検討して頂き、効果的な施策の推進を図っていく。

① 風間浦保育所民営化に係る問題点を問う ② 多目的グラウンド整備に係る追加工事について



八戸義之 議員

風間浦保育所民営化に係る問題点を問う

問

村直営の平成25年度決算額（4965万9542円）と平成26年度委託総事業費（5080万円）を比較し、民営化の主旨に反していないか。

答 村長

送迎バス運転手賃金と



指定管理された風間浦保育所

保育所職員の退職組合負担金は、保育所とは別に総務管理費で一括計上されており、この分（54万3000円）を保育所決算額に加えると5514万9842円で、委託総事業費と比べ運営費は、434万9842円減少しており民営化の効果は見られると考える。

問

民営化審議の際に、所管の委員会に収支計画書を提示しなかつた理由は。

答 村 長

指定管理者を選考する際には、管理職員・保護者代表者等で選定委員会を設け審議し、公平性を保つために、青森公立大学地域研究センター研究員による業務適正化の審査も適正であるとの結果がでており、収支計画書については、申請に添付されていたものが大抵算の計画書のため提示は控えた。

問

平成24年度から平成26年度の保育所運営費に係る需用費の対比について。

第3四半期分までの人件費及び需用費等の内容説明を求める。

答 村 長

需用費の対比については、平成24年度863万5853円、平成25年度940万7663円、平成26年度見込額1026万5000円となるが、

指定管理運営となった平成26年度については、会計の振り分けが異なるため、単純比較が困難であり、同等と思われる金額を合算した。

平成26年度の人件費については、職員給料、社会保険料、退職負担金等で総額3079万2000円となっている。

多目的グラウンド整備に係る追加工事について

問

11月17日及び2月13日開催の総務常任委員会での追加工事に関する資料・説明が根本的に違う理由は。

答 村 長

11月17日の委員会において、グラウンド工事の進捗状況、追加工事として白樺38本の伐採及び伐根工事、平成27年度施工予定の外構工事の走り幅跳び走路整備工事を今年度に前倒しするなど、追

加工事の概算として400万円程度と説明した。

2月13日の委員会では、追加工事内容を更に精査し、設計業務を完了した結果、白樺の伐採工事の減少、走り幅跳び走路整備、ウレタンマット設置、暗渠排水管敷設等の施工内容と工事費見積額及び繰越事業見込額を説明した。

相違点については、事業費精査と事業内容確定により、白樺伐採工事設計額8万円程度、走り幅跳び走路等の整備工事設計額461万2千円として説明した。

問

砂場等の設計額461万2千円の積算内容は。

答 村 長

全天候型走り幅跳び走路延長40m及び着地に係る砂場整備工事費310万円、1000mの直線走路と外周トラックの接合部分にウレタンマット49・4㎡設置工事費約90

問

グラウンド内にある樹齢20年の白樺が強風に弱いとの指摘はどなたか。白樺38本全部伐採するのか。

答 村 長

白樺の根が周辺の地表一面に出ており、樹木環境が良好でなく、これまでも腐食によるものと思われる倒木が数本ある。

り、また防風柵の2倍を超える高さの背丈が伸び、風の影響を受けやすく枝折れが多数あることから、業者の助言を参考とし、教育委員会において協議検討を重ねた結果である。

植樹された方々の思いに改めて感謝し、より一層の安全性の確保ときめ細かな維持管理を目指し伐採を実施する。

なお、伐採する樹木は、中学校の技術の授業等において木工材料として利用するなど、有効に活用したいと考えている。

永年在職議員表彰

去る2月16日、青森県町村議会議長会定期総会の場において、永年在職議員表彰状が贈呈されました。

【全国町村議会議長会表彰】

・ 議会議員として15年以上在職者表彰・・・金森一規議員

【青森県町村議会議長会表彰】

- ・ 議会議員として39年以上在職者表彰・・・蛸島敏春議長
- ・ 議会議員として11年以上在職者表彰・・・川本次郎副議長
- ・ 議会議員として11年以上在職者表彰・・・能登勝彦議員

ちよつと一言

下風呂漁業協同組合

今回は、下風呂漁業協同組合：平井賢一組合長に、漁獲状況等についてお話を伺いました。（平成27年3月取材）



ちよつと一言
編集後記

『本年度の鮫鱈は、ブランド化効果で金額では昨年を上回りました。又ウニ・アワビ等の身入向上のため、昆布・わかめ等の養殖を行い、藻場再生を行います。』

主力であるイカ漁は、昨年10月後半から大漁に恵まれ、浜が活気づき、（11月だけで）6000万円の水揚げとなり、本年度も安全第一に、大漁の年でありますよう組合員一同祈っております。』

（平井組合長談）

今年も鮫鱈が獲れる事を願っています。

（取材：金森）

編集後記



今シーズンの風間浦村の降雪量は、例年と比べとても少ない年でした。来年も雪の少ない冬を願う反面、地球温暖化・異常気象ということが気になる冬でもありません。

一方で、磯焼けが徐々に回復し、コンブ・ウニ漁に明るい兆しが見えはじめ、自然の力の大きさ、不思議さを強く感じる冬でもありません。

自然を大切にしなければと改めて考えるこの頃です。

（文責：杉山）